

第57回(令和6年度)研究発表会 スケジュール 【大阪科学技術センター】 2024.11.20

2024.10.22

| | 4F | | | | 6F | | 7F | | | | 8F | | | |
|---------------|--|--|---|---|--|---|--|---------------|--|--------------|---|---|--|---|
| | 401 | 403 | 404 | 405 | 600 | 605 | 700 | 701 | 702 | 703 | 小ホール | 中ホール | 大ホール | ロビー |
| | 135名 (154m) | 60名 (88m) | 90名 (102m) | 88名 (102m) | 60名 (88m) | 60名 (88m) | 76名 (146m) | 90名 (102m) | 63名 (102m) | 27名 (51m) | 81名 (102m) | 135名 (154m) | 294名 (360m) | |
| 発表部門 | 構造系 | 構造系 | 構造系 | 土質系 | 計画・交通系 | 環境系 構造系 | 河川系 | | 河川系 | | | | | |
| 9:00 ~ 9:30 | | | | | | | | | | | | | | 受付 |
| 9:30 ~ 9:40 | | | | | | | | | | | | | | 開会挨拶 |
| 9:40 ~ 9:50 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 |
| 9:50 ~ 10:05 | 【一般論文】 構造系1 001 平田 中央コンサルタンツ | 【一般論文】 構造系8 010 巖谷 協和設計 | 【一般論文】 構造系15 019 正座 ジェイアール西日本コ ンサルタンツ | 【一般論文】 土質系1 028 藤井 維ニューゼック | 【一般論文】 計画・交通系1 037 久谷 株式会社コンサル タンツ | 【一般論文】 環境系1 046 岸 中央復建コンサル タンツ | 【一般論文】 河川系1 055 片岡 日本工務 | | 【一般論文】 河川系9 064 西保 榊建設技術研究所 | | 【社会 資産 共有 活動 委員 会】 映 像 展 示 | □□□□□□ ポ ス タ ー 展 示 （ 1 / 8 建 設 技 術 展 覧 会 場 で の 発 表 ポ ス タ ー） | 9 【 河 川 研 究 委 員 会 】 報 告 | ポ ス タ ー 展 示 （ 1 / 8 建 設 技 術 展 覧 会 場 で の 発 表 ポ ス タ ー） |
| 10:05 ~ 10:20 | 【一般論文】 構造系2 002 福田 株式会社コンサル タンツ | 【一般論文】 構造系9 011 田中 協和設計 | 【一般論文】 構造系16 020 阿部 大日本コンサル タンツ | 【一般論文】 土質系2 029 中村 維ニューゼック | 【一般論文】 計画・交通系2 038 沙海 株式会社コンサル タンツ | 【一般論文】 環境系2 047 青柳 日本工務 | 【一般論文】 河川系2 056 秀塚 パシフィックコンサル タンツ | | 【一般論文】 河川系10 065 北口 榊建設技術研究所 | | 【社会 資産 共有 活動 委員 会】 映 像 展 示 | ポ ス タ ー 展 示 （ 1 / 8 建 設 技 術 展 覧 会 場 で の 発 表 ポ ス タ ー） | | |
| 10:20 ~ 10:30 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 |
| 10:30 ~ 10:45 | 【一般論文】 構造系3 003 永水 株式会社コンサル タンツ | 【一般論文】 構造系10 012 平本 中央復建コンサル タンツ | 【一般論文】 構造系17 021 福家 株式会社 | 【一般論文】 土質系3 030 上田 維ニューゼック | 【一般論文】 計画・交通系3 039 阿部 株式会社 | 【一般論文】 環境系3 048 川島 株式会社 | 【一般論文】 河川系3 057 菅井 パシフィックコンサル タンツ | | 【一般論文】 河川系11 066 石松 榊建設技術研究所 | | 【社会 資産 共有 活動 委員 会】 映 像 展 示 | ポ ス タ ー 展 示 （ 1 / 8 建 設 技 術 展 覧 会 場 で の 発 表 ポ ス タ ー） | | |
| 10:45 ~ 11:00 | 【一般論文】 構造系4 004 徳本 東洋技術コンサル タンツ | 【一般論文】 構造系11 013 門田 中央復建コンサル タンツ | 【一般論文】 構造系18 022 上原 株式会社 | 【一般論文】 土質系4 031 丁 協和設計 | 【一般論文】 計画・交通系4 040 原田 三井共同建設コンサル タンツ | 【一般論文】 環境系4 049 齋藤 株式会社コンサル タンツ | 【一般論文】 河川系4 058 阿部 株式会社 | | 【一般論文】 河川系12 067 芥田 榊建設技術研究所 | | 【社会 資産 共有 活動 委員 会】 映 像 展 示 | ポ ス タ ー 展 示 （ 1 / 8 建 設 技 術 展 覧 会 場 で の 発 表 ポ ス タ ー） | | |
| 11:00 ~ 11:10 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 |
| 11:10 ~ 11:25 | 【学生発表】1 005 田村 大阪公立大学工業高 等専門学校 | 【学生発表】3 014 木山 大阪公立大学大学院 | 【学生発表】5 023 石黒 大阪公立大学大学院 | 【一般論文】 土質系5 032 吉田 中央復建コンサル タンツ | 【一般論文】 計画・交通系5 041 藤田 榊建設技術研究所 | 【一般論文】 環境系5 050 秋山 株式会社 | 【一般論文】 河川系5 059 小野寺 パシフィックコンサル タンツ | | 【一般論文】 河川系13 068 出口 中央コンサルタンツ | | 【社会 資産 共有 活動 委員 会】 映 像 展 示 | ポ ス タ ー 展 示 （ 1 / 8 建 設 技 術 展 覧 会 場 で の 発 表 ポ ス タ ー） | 【環境安全委員会】 報告 11:10~11:30 | |
| 11:25 ~ 11:40 | 【一般論文】 構造系5 006 栗本 株式会社コンサル タンツ | 【一般論文】 構造系12 015 上田 基礎地盤コンサル タンツ | 【一般論文】 構造系19 024 古市 株式会社 | 【一般論文】 土質系6 033 櫻井 株式会社 | 【学生発表】8 042 藤道 大阪工業大学大学院 | 【学生発表】9 051 廣田 明石工業高等専門 学校 | 【一般論文】 河川系6 060 三次 株式会社 | | 【学生発表】12 069 室、秋川 京都大学大学院 | | 【社会 資産 共有 活動 委員 会】 映 像 展 示 | ポ ス タ ー 展 示 （ 1 / 8 建 設 技 術 展 覧 会 場 で の 発 表 ポ ス タ ー） | | |
| 11:40 ~ 11:55 | 【学生発表】2 007 梶田 関西大学 | 【学生発表】4 016 安田 大阪公立大学大学院 | 【学生発表】6 025 赤星 大阪公立大学大学院 | 【一般論文】 土質系7 034 上杉 株式会社 | 【一般論文】 計画・交通系6 043 梶川 中央復建コンサル タンツ | 【一般論文】 環境系6 052 樋口 株式会社 | 【一般論文】 河川系7 061 新 基礎地盤コンサル タンツ | | 【一般論文】 河川系14 070 緒原 株式会社 | | 【社会 資産 共有 活動 委員 会】 映 像 展 示 | ポ ス タ ー 展 示 （ 1 / 8 建 設 技 術 展 覧 会 場 で の 発 表 ポ ス タ ー） | | |
| 11:55 ~ 13:00 | | | | | | | | | | | | | | |
| 13:00 ~ 13:50 | | | | | | | | | | | | | | 13:00~13:50 特別講演① 近畿地方整備局 企画部 技術調整管理官 川尻 竜也 氏 |
| 13:50 ~ 14:00 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 |
| 14:00 ~ 14:15 | 【一般論文】 構造系6 008 藤原 榊建設技術研究所 | 【一般論文】 構造系13 017 横田 パシフィックコンサル タンツ | 【一般論文】 構造系20 026 千田 復建技術コンサル タンツ | 【学生発表】7 035 水口 和歌山工業高等専門 学校 | 【一般論文】 計画・交通系7 044 伊勢 株式会社 | 【学生発表】10 053 成瀬 和歌山工業高等専門 学校 | 【学生発表】11 062 渡谷 和歌山工業高等専門 学校 | | 【一般論文】 河川系15 071 並木 中央復建コンサル タンツ | | 【社会 資産 共有 活動 委員 会】 映 像 展 示 | ポ ス タ ー 展 示 （ 1 / 8 建 設 技 術 展 覧 会 場 で の 発 表 ポ ス タ ー） | | |
| 14:15 ~ 14:30 | 【一般論文】 構造系7 009 望月 セントラルコンサル タンツ | 【一般論文】 構造系14 018 岡田 全日本コンサル タンツ | 【一般論文】 構造系21 027 河野 復建技術コンサル タンツ | 【一般論文】 土質系8 036 清水 日本工務 | 【一般論文】 計画・交通系8 045 村上 日本工務都市空間 | 【一般論文】 環境系7 054 杉山 株式会社 | 【一般論文】 河川系8 063 根岸 株式会社コンサル タンツ | | 【一般論文】 河川系16 072 内田 株式会社 | | 【社会 資産 共有 活動 委員 会】 映 像 展 示 | ポ ス タ ー 展 示 （ 1 / 8 建 設 技 術 展 覧 会 場 で の 発 表 ポ ス タ ー） | | |
| 14:30 ~ 14:40 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 | 休憩 |
| 14:40 ~ 16:20 | | | | | | | | | | | | | | 14:40~16:20 特別講演② 京都大学 防災研究所 特定教授 松島 裕也 氏 |
| 16:20 ~ 16:30 | | | | | | | | | | | | | | |
| 16:30 ~ 17:00 | | | | | | | | | | | | | | ・講評 ・表彰式 ・閉会挨拶 |

※研究発表会参加のための、事前申込みは不要です。当日、8F大ホール前の受付に、おこなください。

| 特別講演：8F 大ホール | | | |
|--------------|--|--------------------------------|--|
| 13:00~13:50 | 『建設コンサルタントをとりまく最近の話題』 | 近畿地方整備局 企画部 技術調整管理官 川尻 竜也氏 | |
| 14:40~16:20 | 『災害に対するレジリエンスと経済評価-持続可能ななりわいの再構築に向けて-』 | 京都大学防災研究所 社会防災研究部門 特定教授 松島 格也氏 | |

| 委員会報告 | | | |
|-------------|-----------------|----------|--|
| 9:50~10:50 | インフラメンテナンス研究委員会 | 7F 701号室 | |
| 9:50~11:00 | 河川研究委員会 | 8F 大ホール | |
| 11:00~12:00 | 道路研究委員会 | 7F 701号室 | |
| 11:10~11:30 | 環境安全委員会 | 8F 大ホール | |

| 企画講演及びワークショップ：7F 701号室 | | | |
|------------------------|---|-----------------------------|--|
| 14:00~15:10 | BCP委員会 企画講演『災害時対応におけるBCPの実効性確保～業務の早期立ち上げの鍵とは』 | 講師：応用地質株式会社 防災・減災事業部 野口 礼人氏 | |
| 15:20~16:20 | BCP委員会『災害時における目標復旧時間とBCP』 | ワークショップ形式の討論型机上訓練 | |

| イベント/展示：7F 703号室・8F 小・中ホールおよびロビー | |
|----------------------------------|---|
| 展示： | 働き方研究委員会、ICT研究委員会、社会資産共有活動委員会、高速道路委員会（阪神高速） |
| | 川柳コンテスト：建設コンサルタント魅力発信委員会 |
| | その他催し物：ポスター展示、交流カフェ、建コンPRブース |

| 開会挨拶・表彰式・講評・閉会挨拶：8F 大ホール | | | |
|--------------------------|---------|------------------|--|
| 9:30~9:40 | 開会挨拶・講話 | 近畿支部 支部長 山林 佳弘 | |
| 16:30~ | 講評 | 近畿支部 技術部会長 北野 俊介 | |
| | 表彰式 | 近畿支部 支部長 山林 佳弘 | |
| ~17:00 | 閉会挨拶・総評 | 近畿支部 副支部長 江守 昌弘 | |

※青字は学生発表

| 4F 401号室：一般論文発表・学生発表【構造系】 | | | |
|---------------------------|-------|--|-----------------------|
| 001 | 9:50 | 市街地における反復施工による橋梁架け替え設計及び道路設計の一例 ~10:05 | 中央コンサルタンツ(株) 平田 貴也 |
| 002 | 10:05 | 沖縄西海岸道路牧港高架橋の橋梁計画 ~10:20 | ㈱オリエンタルコンサルタンツ 福田 翔太 |
| 003 | 10:30 | 3次元モデルを活用した維持管理情報の集約化 ~10:45 | ㈱オリエンタルコンサルタンツ 北永 弥吹 |
| 004 | 10:45 | 既設鋼板桁橋の補修設計事例 ~11:00 | 東洋技研コンサルタント(株) 徳本 祐介 |
| 005 | 11:10 | 市販モバイル端末を用いたUAV・MMS写真測量の融合による 3D点群地図システムの開発 ~11:25 | 大阪公立大学工学高等専門学校 田村 将 |
| 006 | 11:25 | 老朽化した木橋の補修設計 ~11:40 | ㈱オリエンタルコンサルタンツ 栗本 康祐 |
| 007 | 11:40 | 片側にCFRPが接着された鋼管の力学特性 ~11:55 | 関西大学 環境都市工学部 嶋田 広人 |
| 008 | 14:00 | L2地震時に対する上部工補強効果の検証に3D-FEMを用いた解析的検討 ~14:15 | ㈱建設技術研究所 藤原 花梨 |
| 009 | 14:15 | 既設橋梁幅における上部工の軽量化に向けた検討・設計 ~14:30 | セントラルコンサルタンツ(株) 望月 美鈴 |

※青字は学生発表

| 4F 403号室：一般論文発表・学生発表【構造系】 | | | |
|---------------------------|-------|---|------------------------|
| 010 | 9:50 | 既設橋台を活用したPC単純プレテンションスラブ桁橋の詳細修正設計 ~10:05 | 協和設計(株) 鎌谷 哲志 |
| 011 | 10:05 | 複合ポータルラーメン橋の計画および設計 ~10:20 | 協和設計(株) 田中 俊光 |
| 012 | 10:30 | 鉄道耐震基準に基づく性能照査結果の統計的性質の調査～ラーメン高架橋 を対象とした検討～ ~10:45 | 中央復建コンサルタンツ(株) 千本 七虹 |
| 013 | 10:45 | 応力度測定結果を踏まえた鋼合成板桁橋の耐力性能評価 ~11:00 | 中央復建コンサルタンツ(株) 門田 拓樹 |
| 014 | 11:10 | 接合面接触圧と被接合材の降伏に着目した無機ジンク塗布S14T高力ボルト 摩擦接合のすべり耐力 ~11:25 | 大阪公立大学大学院 工学研究科 木山 大聖 |
| 015 | 11:25 | トンネルの調査及びはく落対策設計事例 ~11:40 | 基礎地盤コンサルタンツ(株) 上田 竜也 |
| 016 | 11:40 | 2方向面内力を受ける補剛板のリップ形状と耐力の関係 ~11:55 | 大阪公立大学大学院 工学研究科 安田 航輔 |
| 017 | 14:00 | 変位拘束工法による既設道路橋の橋脚無補強の実現 ~14:15 | パシフィックコンサルタンツ(株) 横田 貴大 |
| 018 | 14:15 | 跨線橋の床版デッキプレートの劣化に対する緊急対策案について ~14:30 | 全日本コンサルタンツ(株) 岡田 康暉 |

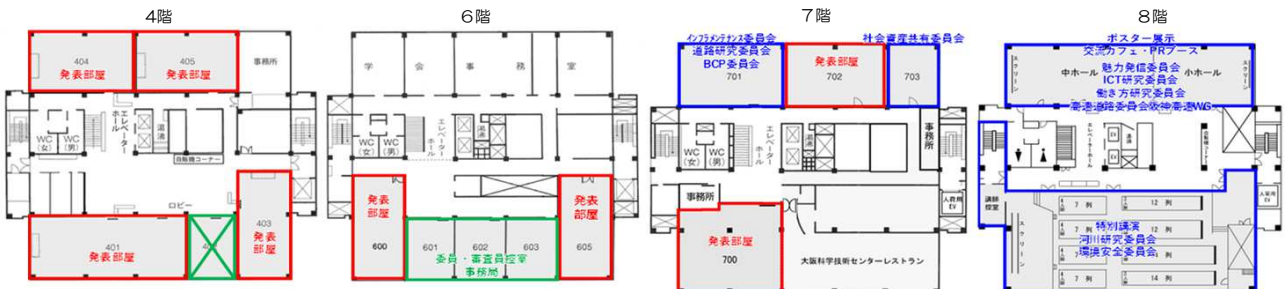
※青字は学生発表

| 4F 404号室：一般論文発表・学生発表【構造系】 | | | |
|---------------------------|-------|---|---------------------------|
| 019 | 9:50 | 小口径組杭壁基礎を用いた防音壁設計 ~10:05 | ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 正直 和也 |
| 020 | 10:05 | 凍結防止剤散布路線に位置する耐候性鋼橋梁の評価および維持管理 における留意事項の提案 ~10:20 | 大日本ダイヤコンサルタンツ(株) 阿南 勇斗 |
| 021 | 10:30 | 上部工架替えに伴うRC床版橋の詳細設計 ~10:45 | ㈱オオバ 福家 将之 |
| 022 | 10:45 | 逆ローゼ桁橋における橋梁計画 ~11:00 | ㈱エイト日本技術開発 上原 一真 |
| 023 | 11:10 | スタッド配置に着目した断面高カスタッドボルト一面当て板補強の 荷重伝達に関する解析的検討 ~11:25 | 大阪公立大学大学院 工学研究科 石黒 陽菜 |
| 024 | 11:25 | 南海トラフ地震や異常気象に配慮した長支間高架橋の一事例とその耐風対策 ~11:40 | ㈱長大 古市 潔彦 |
| 025 | 11:40 | 高次周波数を利用した畳み込みニューラルネットワークによる鋼アーチ橋模型の 損傷検知 ~11:55 | 大阪公立大学大学院 工学研究科 赤星 花奈 |
| 026 | 14:00 | 舗装定期点検における新技術の活用及びその効果 ~14:15 | ㈱復建技術コンサルタント 千田 直哉 |
| 027 | 14:15 | 洗掘が顕著なケーソン基礎の補修・補強事例 ~14:30 | ㈱復建技術コンサルタント 河野 里奈 |

※青字は学生発表

| 4F 405号室：一般論文発表・学生発表【土質系】 | | | |
|---------------------------|-------|--|----------------------|
| 028 | 9:50 | GSIシステムを利用した大規模地下発電所空洞設計について ~10:05 | ㈱ニュージエック 藤井 隆弘 |
| 029 | 10:05 | 常時微動観測による狭隘な海岸平野部の地盤評価 ~10:20 | ㈱ニュージエック 中村 友紀恵 |
| 030 | 10:30 | AIを導入した打音による岩石強度予測手法の研究 ~10:45 | ㈱ニュージエック 上田 広和 |
| 031 | 10:45 | 変状が発生した既設ブロック積及び斜面に対する防災対策設計事例 ~11:00 | 協和設計(株) 丁 経凡 |
| 032 | 11:10 | 落石の運動エネルギーを低下させる新たな落石対策施設の検討及び効果検証 ~11:25 | 中央復建コンサルタンツ(株) 吉田 泰治 |
| 033 | 11:25 | アンカー工事中に確認された空洞とその対処法 ~11:40 | ㈱ウエスコ 櫻井 伸治 |
| 034 | 11:40 | 地中レーダを用いた埋設管探査事例 ~11:55 | ㈱ウエスコ 上杉 耕平 |
| 035 | 14:00 | 避難時に役立つ防災杖「用心棒」の開発 ~14:15 | 和歌山工業高等専門学校 水口 詠斗 |
| 036 | 14:15 | 多数の地質リスク（膨張性地山、地すべりほか）が想定される地山における 山岳トンネル詳細設計 ~14:30 | 日本工営(株) 清水 葉平 |

<館内略図>



※研究発表会参加のための、事前申込みは不要です。当日、8F大ホール前の受付に、おこしください。

※青字は学生発表

※青字は学生発表

| 6F 600号室：一般論文発表・学生発表【計画・交通系】 | |
|------------------------------|---|
| 037 | 9:50 社会実験を通じた御堂筋における効率的なカーブサイドマネジメントの検証 ～10:05 (株)オリエンタルコンサルタンツ 久谷 真輝 |
| 038 | 10:05 令和4年8月豪雨で被災した国道8号線の早期復旧への取り組みについて ～10:20 (株)修成建設コンサルタント 沙海 拓真 |
| 039 | 10:30 道路トンネルのコンクリート舗装における路面の滑りについての維持管理計画の作成 ～10:45 (株)長大 阿部 一馬 |
| 040 | 10:45 都市計画立案時におけるAI活用の可能性に関する一考察 ～11:00 三井共同建設コンサルタント(株) 原田 紹臣 |
| 041 | 11:10 南海トラフ地震に備えた進出拠点の運用に関する対応力向上を目的とした訓練の実施 ～11:25 (株)建設技術研究所 鎌田 一輝 |
| 042 | 11:25 まちづくりの空間情報解析およびまちづくりへの提案～桜井駅前広場および 周辺地区を対象として～ 大阪工業大学大学院 工学研究科 渡邊 立樹 |
| 043 | 11:40 中之島通歩行者空間化に伴う交通影響対策と合意形成のプロセス ～11:55 中央復建コンサルタンツ(株) 梶川 遥奈 |
| 044 | 14:00 GISを活用した開発条件の検討と適地選定 ～14:15 (株)オオバ 伊勢 聡史 |
| 045 | 14:15 山間部のキャンプ場の設計 ～14:30 日本工営都市空間(株) 村上 瑠都 |

| 6F 605号室：一般論文発表・学生発表【環境系、構造系】 | |
|-------------------------------|--|
| 046 | 9:50 既存水路を活用した低落差箇所における小水力発電の事業可能性検討 ～10:05 中央復建コンサルタンツ(株) 南 勇銘 |
| 047 | 10:05 国営公園における広域的なナラ枯れ被害状況の把握 ～10:20 日本工営(株) 青柳 一翼 |
| 048 | 10:30 複数の樹木再繁茂対策に関する抑制効果分析及び現地適用性評価 ～10:45 いであ(株) 川島 直人 |
| 049 | 10:45 道路設計事業におけるDXの取り組み ～11:00 (株)オリエンタルコンサルタンツ 齋藤 瑞輝 |
| 050 | 11:10 断層変位被害リスクの低減方策 ～11:25 (株)ニュージェック 秋山 隆 |
| 051 | 11:25 航空レーザー測量データを用いた街路樹の抽出一兵庫県が公開するデータを 事例として一 明石工業高等専門学校 廣田 敦志 |
| 052 | 11:40 インドネシア国揚水発電事業における高Ca系フライアッシュのRCCダムへの 適用性に関する研究 (株)ニュージェック 樋口 良典 |
| 053 | 14:00 サービス水準を考慮した移動販売の利用頻度に関する要因分析 ～14:15 和歌山工業高等専門学校 成瀬 翔紀 |
| 054 | 14:15 モバイル端末に搭載されたLIDAR（光センサー）の計測精度と利活用 ～14:30 (株)CTIウィング 杉山 孝聡 |

| 7F 700号室：一般論文発表・学生発表【河川系】 | |
|---------------------------|---|
| 055 | 9:50 光学衛星画像を用いた機械学習による河道状態把握の検討 ～10:05 日本工営(株) 片岡 健吾 |
| 056 | 10:05 FDEMを適用した堤防安全性検討 ～10:20 バシフィックコンサルタンツ(株) 赤塚 芳弘 |
| 057 | 10:30 平面流況解析による水制工設置効果の分析 ～10:45 バシフィックコンサルタンツ(株) 菅井 源造 |
| 058 | 10:45 UAV搭載型グリーンレーザによる離岸堤の点検について ～11:00 (株)ニュージェック 阿部 廉太郎 |
| 059 | 11:10 3次元FEM解析を用いた起伏式ゲートを有する中空断面堰柱に対する耐震性能照査 ～11:25 バシフィックコンサルタンツ(株) 小野寺 貴 |
| 060 | 11:25 加古川市かわまちづくりにおける河川構造物設計について ～11:40 (株)エイト日本技術開発 三次 春奈 |
| 061 | 11:40 大阪府北河内地域における河川点検事例 ～11:55 基礎地盤コンサルタンツ(株) 新 翔一郎 |
| 062 | 14:00 湯浅町における降雨と河川が海域の水質に与える影響 ～14:15 和歌山工業高等専門学校 瀧谷 颯太 |
| 063 | 14:15 北九州港における港湾脱炭素化推進計画の検討 ～14:30 (株)オリエンタルコンサルタンツ 根岸 和恵 |

| 7F 702号室：一般論文発表・学生発表【河川系】 | |
|---------------------------|---|
| 064 | 9:50 大型固定堰の改修による河川環境等への影響検討 ～10:05 (株)建設技術研究所 西俣 孝一 |
| 065 | 10:05 洪水予報への活用しに耐え得る精度や安定性の確保に向けた水害リスクラインの高度化検討 ～10:20 (株)建設技術研究所 北口 慶一郎 |
| 066 | 10:30 早期避難判断を支援する風水害リスク予測を活用した防災情報システムの開発 ～10:45 (株)建設技術研究所 石松 雅大 |
| 067 | 10:45 海面上昇・河川改修に伴う塩水遡上対策～前例のない対策と農業者との協力体制構築～ ～11:00 (株)建設技術研究所 芥田 直輝 |
| 068 | 11:10 日本海沿岸地域における海岸保全施設の高潮・津波対策 ～11:25 中央コンサルタンツ(株) 出口 颯 |
| 069 | 11:25 一部自立型堤防における越流時の洗掘現象に関する研究 ～11:40 京都大学大学院 工学研究科 室 昂弥、牧川 星朗 |
| 070 | 11:40 建設コンサルタントにおける合意形成技術を活用した働き方改革の取組と効果 ～11:55 いであ(株) 諸原 亮平 |
| 071 | 14:00 3次元ビューアを用いた堤防点検の効率的な評価手法の提案 ～14:15 中央復建コンサルタンツ(株) 豊東 翼 |
| 072 | 14:15 高潮時の堤外地におけるコンテナ流出対策に関する一考察 ～14:30 (株)ウエスコ 内田 恵介 |

ポスター展示：8F 小・中ホールおよびロビー ※ 展示のみ

| | | | |
|------|--|---------------------|--------|
| コー1 | 既設防波堤におけるフーチングの部材照査と照査方法の工夫について | バシフィックコンサルタンツ(株) | 丹羽 俊介 |
| コー2 | 海色リモートセンシングにおける沿岸域の複雑な光学特性を考慮した合成データ構築法の提案 | (株)オリエンタルコンサルタンツ | 藤田 夏菜子 |
| コー3 | 供用中のマンホールポンプ施設廃止に伴う流路切替について | (株)オオバ | 浅田 俣平 |
| コー4 | 川崎市臨海部における荷待ち車両等に対する路上駐停車対策の試行と効果検証 | 東洋技研コンサルタント(株) | 藤本 宏紀 |
| コー5 | 画像処理による軌道自動計測システムの安全性向上に向けた改良 | ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) | 上野 冬真 |
| コー6 | 仮設土留工による既存マンションへの影響検討 | (株)オオバ | 長谷川 亜美 |
| コー7 | 車両基地盛土に使用される細砂の締固め特性 | 日本工営(株) | 河内 光輝 |
| コー8 | トンネルの維持管理の効率化・高度化研究 | (株)エヌイーエス | 木村 勇斗 |
| コー9 | トンネル掘削による井戸水位低下要因の検討 | (株)エイト日本技術開発 | 沖田 孝行 |
| コー10 | 木津川上流上野遊水地における簡易魚道および水田魚道の設置と横断連続性再生効果 | (株)建設環境研究所 | 江藤 彰弘 |
| コー11 | 地域生活道路における法面崩壊の災害復旧 | 日本工営都市空間(株) | 松田 紗奈 |
| コー12 | 調整池の配置計画の検討～土地区画整理事業による基盤整備を対象として～ | (株)オオバ | 勝 美由乃 |
| コー13 | 砂防堰堤の予備設計におけるBIM/CIM活用事例 | (株)エイト日本技術開発 | 小原 有貴子 |
| コー14 | 漏水検知システムの開発 | (株)ニュージェック | 安木 裕 |
| コー15 | 土砂災害特別警戒区域等指定箇所における上端保全も踏まえた急傾斜地崩壊対策について | (株)日建技術コンサルタント | 蓮井 天 |
| コー16 | 凍結防止剤の劣化進行への影響分析を踏まえた橋梁洗浄による予防保全の取組み | バシフィックコンサルタンツ(株) | 橋本 啓汰 |
| コー17 | 一級河川を渡河する単純橋の設計 | 協和設計(株) | 細川 英二 |
| コー18 | 狭隘地における橋脚歩道橋の施工計画 | 東洋技研コンサルタント(株) | 米谷 智仁 |
| コー19 | 葛城市における2050年脱炭素社会実現に向けたシナリオ検討 | (株)オオバ | 奥 直樹 |
| コー20 | 鋼2径間連続桁橋の施工計画に関する検討 | 協和設計(株) | 馬 駿 |
| コー21 | 3次元CADソフトを活用した土量バランスの最適化に配慮した道路設計 | バシフィックコンサルタンツ(株) | 村木 秀國 |
| コー22 | 主に凍結融解作用を受ける床版の健全性診断 | 日本工営(株) | 金子 陽郁 |
| コー23 | 宮津市府中地区におけるグリッドを活用した再エネまちづくりの試行～地域と連携した実証実験～ | (株)オリエンタルコンサルタンツ | 中井 智仁 |
| コー24 | 背面土の地盤バネを考慮した橋脚耐震性能照査 | (株)日建技術コンサルタント | 田中 友浩 |
| コー25 | 花飾りによる道路空間のおもてなし・華やかさ演出に関する取組み(大阪市御堂筋の例) | (株)建設技術研究所 | 今井 優希 |
| コー26 | 機械施工が困難な急斜面の洗掘対策設計 | 協和設計(株) | 片寄 温幹 |
| コー27 | 河川堤防サイクリングロードの設計 | (株)修成建設コンサルタント | 寺嶋 翔 |
| コー28 | 三次元モデルを活用した目隠し板設置検討 | ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) | 徳永 涼子 |
| コー29 | 視覚障害者踏切事故防止のための踏切道内誘導表示設置について | 全日本コンサルタンツ(株) | 沼 依吹 |
| コー30 | AR技術を用いた橋梁設計における発注者との合意形成手法の提案 | (株)エイト日本技術開発 | 黒澤 樹 |
| コー31 | 地方都市のバイパスルート検討における最適ルートの選定 | (株)オオバ | 土屋 翔大 |
| コー32 | 海岸線に近接し、かつ軟弱地盤を有する逆丁式擁壁の設計 | 協和設計(株) | 李 冠達 |
| コー33 | 鉄道アンダーパス計画における土留および軟弱地盤対策の検討 | (株)吹上技研コンサルタント | 綿倉 真紀 |
| コー34 | 平面二次元流況解析を用いた親水型水路の流況解析に関する検討 | バシフィックコンサルタンツ(株) | 張 紫薇 |
| コー35 | 3次元点群データを活用した老朽化評価 | 日本工営(株) | 戸松 功祐 |
| コー36 | 山間部道路における小規模落石対策施設の検討 | (株)吹上技研コンサルタント | 堀部 翔 |
| コー37 | 空港進入灯橋梁の耐震補強対策 | バシフィックコンサルタンツ(株) | 西山 大貴 |

※ ポスター発表は土木学会関西支部と共催で11月8日の建設技術展（インテックス大阪）にて開催しました。11月20日は展示のみとなっております。